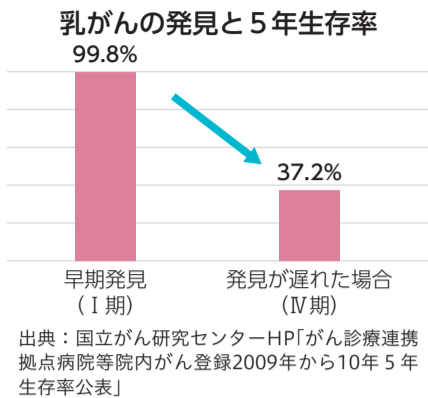


健康・医療 **10月は乳がん月間**
定期的に検診を受けましょう

乳がんを早期発見・治療した場合の5年生存率は99.8%です。発見が遅れると生存率は大幅に下がります=右グラフ=。

新潟市では、40～60歳代の女性のうち約2人に1人が、乳がん検診を受けています。自分自身や家族のために、定期的に検診を受けましょう。



●受診方法

新潟市ホームページを確認するか、健康増進課または区役所健康福祉課に問い合わせてください。就労している人は職場に確認してください。

問 健康増進課(☎025-212-8162)



10/20日 **ピンクリボンホリデー**

乳がん検診の受診率向上と、乳がんへの関心を高めるためのイベントが開催されます。※詳しくは同イベントホームページに掲載

●時間 13時半～16時

●場所 新潟日報メディアシップ(中央区万代3)

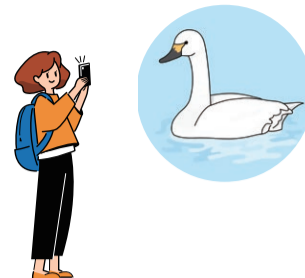


くらし **LINEで投稿を**
ハクチョウの目撃情報を募集

市民の皆さんが撮影したハクチョウの画像とコメントをNPO法人新潟湿地都市研究所LINEアカウントに投稿してもらい、位置情報と合わせることで、市内で越冬中のハクチョウの生態を調査します。投稿の情報は随時、同LINEアカウントで公表します。投稿に協力をお願いします。 ※投稿方法など詳しくは同LINEアカウントに掲載

●調査期間 来年3月31日(月)まで

問 環境政策課(☎025-226-1359)



スマートフォンはこちらから

健康・医療 **10月は骨髄バンク推進月間**
ドナー登録に理解と協力を

骨髄バンクは、白血病などの血液疾患の人へ骨髄や末梢血幹細胞を提供する仕組みのことです。制度の理解やドナー登録に協力をお願いします。

●登録対象 18～54歳で体重が男性45kg以上、女性40kg以上の健康な人 ※詳しくは新潟市ホームページに掲載

●場所 献血ルームばんだいゆとりろ(中央区万代1)

●受付時間 9時半～17時(12月31日、1月1日除く)

問 保健衛生総務課(☎025-212-8014)



令和6年能登半島地震関連情報 No.16

12/31日^必まで無料期間を延長 災害ごみの自己搬入

地震により壊れた家財道具を無料で自己搬入できます。 ※り災証明の提示が必要



施設名	時間	居住区(地区)
新田清掃センター(西区笠木) 亀田清掃センター(江南区亀田) 白根環境事業所(南区白井) 新津クリーンセンター(秋葉区小口) ◆第4赤塚埋立処分地(西区東山)	8:30～12:00、 13:00～16:00 ※日曜、祝・休日除く。 土曜は15:00まで。 12/31は12:00まで	全区
鏡潟クリーンセンター(西蒲区鏡潟)	8:30～12:00、 13:00～16:00 ※土・日曜、祝・休日は15:00まで。12/31は12:00まで	西区四ツ郷屋地区、西蒲区
豊栄環境センター(北区浦ノ入)	8:30～12:00、 13:00～16:00 ※日曜、祝・休日除く。 土曜は15:00まで。 12/31は12:00まで	北区

◆土砂、ブロック、れんが、陶器類のみ

問 自己搬入手続きについて…廃棄物対策課(☎025-226-1403)

▷受け入れ施設について…循環社会推進課(☎025-226-1431)

12/31日^必まで延長 医療費などの支払い免除

後期高齢者医療・国民健康保険の医療費、介護保険の利用料の支払いを免除します。

●対象者 同地震で被災し、次のいずれかに該当する人

①り災証明書で下記の判定になる

- ・後期高齢者医療…半壊以上
- ・国民健康保険、介護保険…準半壊以上

②主な生計維持者が業務を廃止・休止した、または失職し、現在収入がない

問 後期高齢者医療…保険年金課(☎025-226-1081)

▷国民健康保険…同課(☎025-226-1077)

▷介護保険…介護保険課(☎025-226-1273)

各種支援制度の利用呼びかけをしています

住まいの再建のための支援などは、各制度で申請期限があります。申請期限まで期間があるものでも、手続きによっては時間がかかります。

被災した人が生活再建の適切な支援が受けられるよう、各種支援制度をまだ受けていない人に、新潟市から制度の案内を送付しています。また、個別に電話や訪問をしています。協力をお願いします。

問 生活再建支援チーム住まいの再建目途相談室(☎025-226-2665)

車は必ず止まりましょう 問 市民生活課(☎025-226-1113)